

**TOPICS 1** 

# 森林×脱炭素 チャレンジ2023

# **[集開始!**

林野庁では、令和4年に森林整備を通じて脱炭素に貢献する企業等の取組を顕彰する制度『森林×脱炭素チャレン ジ』を創設しました。本制度は、企業等が支援等をして整備を行った森林のCO2吸収量と当該森林整備の取組内容を 募集し、表彰するものであり、第1回の募集では、企業、団体、地方自治体、金融機関、NPOなど多様な方々から合計 55件のご応募をいただきました。その中から特に優れた取組として、グランプリ1件、優秀賞9件を選定しました。

この度、企業等によるこのような取組の更なる拡大を目指し、第2回となる『森林×脱炭素チャレンジ2023』 の開催 を決定し、3月1日から募集を開始しました。

今回は、前回と同様の募集内容の「森林づくり部門」に加え、企業等からカーボンオフセットの手段として関心を寄 せられている森林由来J-クレジット(注)の活用や効果等について募集する [J-クレジット部門] を新たに設けています。

応募は5月31日まで受け付け、その後、夏頃に受賞者を決定・公表し、秋には表彰式やシンポジウムを開催する予定 です。また、ご応募いただいた皆様には、森林づくり活動等を通じて脱炭素に貢献する「グリーンパートナー」として林 野庁ホームページで企業名やCO2吸収量を公表させていただくとともに、「グリーンパートナーマーク」を取組のPRに ご活用いただけます。多くの方々からの応募をお待ちしています!

注: J-クレジット制度及びJ-VER制度の森林管理プロジェクトにおいて認証されるクレジット

#### 応募対象者

令和3年度及び令和4年度に、以下の取組を行った企業・団体・個人・地方自治体

自ら又は支援をして森林整備に取り組んだ

森林づくり部門

森林由来J-クレジットを無効化した

### J-クレジット部門

新設

### <募集内容>

- ●整備した森林の1年間のCO₂吸収量
- ②森林整備に関する取組内容

#### <募集内容>

- ●無効化したJ-クレジット量
- ②無効化したJ-クレジットに関する活用内容・効果

外部有識者による審査委員会において受賞者を選定

令和5年夏頃に受賞者の決定、秋頃に表彰式等

## 応募のメリット

全ての応募者がグリーンパート ナーとなり、グリーンパートナーマー クを取組のPRにご活用いただける とともに、林野庁が皆様の取組を広 く発信していきます。



## 詳しくはこちら

募集内容や応募方法は、 林野庁ウェブサイトを ご覧ください!

昨年の受賞者の取組も ご覧いただけます。

